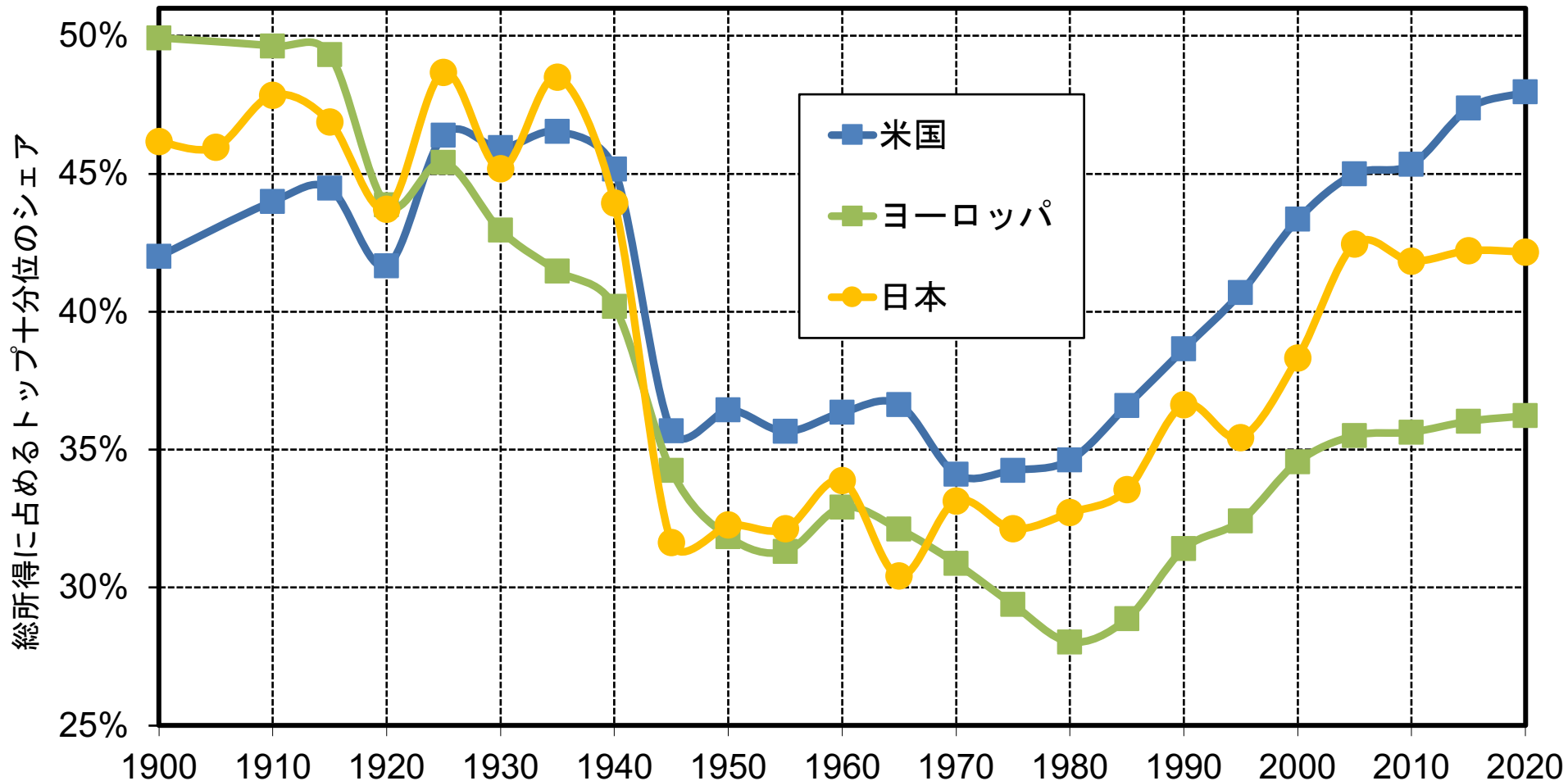


図 I-6 格差, 1900-2020年: ヨーロッパ、米国、日本



解釈. トップ十分位 (トップ所得者10%) が国民所得に占めるシェアは1900-1910年には西欧で50% だったが、1950-1980年には30%ほどに下がり、2010-2020年には35%超にまた上がった。米国では格差がずっと激しく高まり、トップ十分位のシェアは50%に迫った。日本は両者の中間の位置を占める。

出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology を参照。